

アジア研図書館 ラテンアメリカコレクション3 ペル ーのセンサス

著者	村井 友子
権利	Copyrights 日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア 経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) http://www.ide.go.jp
雑誌名	ラテンアメリカレポート
巻	26
号	1
ページ	82-84
発行年	2009-05-20
出版者	日本貿易振興機構アジア経済研究所
URL	http://hdl.handle.net/2344/00005988

このコーナーではアジア経済研究所図書館が所蔵するラテンアメリカ関係資料を紹介していきます。

アジア経済研究所図書館(以下、アジア研図書館)は、開発途上国の統計局や中央銀行などの政府機関および国際機関が刊行する約11万3000冊の統計資料を所蔵しており、国内の図書館では類をみない貴重な一次資料のコレクションとなっている。これらは1960年代より、研究所の旧統計部および図書館の資料収集の担当者が各国の政府機関と直接やりとりしながら地道に収集してきた成果である。ラテンアメリカ諸国の統計コレクションは約2万冊で、所蔵する統計資料全体の約17%を占めている。本誌Vol.25, No.1に掲載したラテンアメリカコレクション② メキシコとブラジルのセンサス に引き続き、本稿では、ペルーの人口センサスと農業センサスを紹介する。

I. ペルーのセンサス

1. 人口センサス

(1) センサスの実施と所蔵状況

ペルーはラテンアメリカ地域で早い時期にセンサスが開始された国のひとつである。第1回人口センサスの実施は、サンタ・クルス将軍がペルー・ボリビア連合を樹立した1836年で、この時期、スペインからの独立を果たした南米諸国は、国家形成の過渡期にあった。ペルーが国家としてようやく安定期に入ったカスティージャ政権時代に、第2回と第3回センサスが、それぞれ1850年と1862年に実施され、その後第4回センサスが1876年に実施された後、しばらくセンサスが実施されない時期が続いた。第5回人口センサスが実施されたのは1940年と20世紀半ば近くになってからであった。以上のように初期のセンサスは不定期に実施され、調査対象人口も限定的であった。

ペルーで最初の本格的なセンサスは、ブラド政権が1961年に実施した第6回人口センサス・第1回住宅センサス・第1回農業センサスであり、統計局(Dirección Nacional de Estadística y Censos)の技術

チームの指揮下で、教員と学生が調査員として動員され、大規模な聞き取り調査が実施された。ちなみに、この調査から人口センサスに住宅センサスが加わり、実施サイクルも安定化した。第7回人口センサス・第2回住宅センサス(1972年)で、言語、職業、住居の数と所有状況、公衆衛生サービスの実施状況などについての調査項目が加わり、第8回人口センサス・第3回住宅センサス(1981年)で、教育、経済活動、住宅のタイプ、世帯構成、住宅の中の施設について、調査項目が増やされた。フジモリ政権が実施した第9回人口センサス・第4回住宅センサス(1993年)では、先住民コミュニティの実体把握にも力点が置かれ、初めてアマゾン地域の先住民コミュニティに対する調査結果が公表された。

表1のとおり、アジア研図書館は1961年以降のセンサス結果を所蔵している。

(2) 2005年センサスと2007年センサス

トレド政権が2005年に実施した第10回人口センサス・第5回住宅センサスでは、ヨーロッパ諸国で実施されている連続ローリングセンサスという調査手法が導入された。連続ローリングセンサスでは、10年に1度、ショートフォームでセンサス(全数調査)を実施し、その後毎年ロングフォームの調査(標本調査)を実施する継続調査方式がとられる。ペルーの場合には2005年から2009年までを第1期とし、まず2005年に第1期全数調査をショートフォームの調査票で実施したあと、毎年異なる調査地区でロングフォームの調査票に基づく標本調査を実施していくという計画が立てられた(藤田[n. d.])。

しかし、『エル・コメルシオ』紙などの報道によると、2006年のガルシア新政権への政権交代後、民間の研究所から、2005年センサスについて、未回答の人数が多すぎる、従来の方式と大きく異なるため、センサス間の比較が困難である等の指摘が出され、政府はセンサス結果の有効性を認めないという見解を示した。ガルシア政権は2007年に改めて第11回人口センサス・第6

表1 ペルーのセンサス：実施状況とアジア図書館の所蔵

種類	実施年	回次	調査対象年	書誌情報	アジア研究所蔵	請求記号	調査事項の特徴	備考
人口	1836	第1回	1836	I censo de población	×		第1回人口センサス	
	1850	第2回	1850	II censo nacional de población	×			
	1862	第3回	1862	III censo de población	×		1861年に制定されたLey del censo y registro cívicoに基づき実施。	
	1876	第4回	1876	IV censo nacional de población	×			
	1940	第5回	1940	V censo nacional de población	×		三つの地方を対象とした最初の大規模な人口センサス。	
	1961	第6回 第1回	1961	VI censo nacional de población, I censo nacional de vivienda		PERU/II2	第6回人口センサス, 第1回住宅センサス, 第1回農業センサスが実施された。	
				Censos nacionales de población, vivienda y agropecuario, 1961		PERU/II3		
	1972	第7回 第2回	1972	VII Censos nacionales, VII de población, II de vivienda, 4 de junio de 1972		PERU/II5	主な調査事項は、言語、職業、住宅の数、所有状況、公衆衛生サービスなどの調査項目が加えられる。	
	1981	第8回 第3回	1981	Censos nacionales, VIII de población, III de vivienda, 12 de julio de 1981		PERU/III1 PERU/III4	調査項目に、教育、経済活動、住宅のタイプ、世帯構成、住宅の中の施設などに関する調査項目が加えられる。	ペルー統計局(INEI)のウェブページで結果の一部にアクセス可能。
	1993	第9回 第4回	1993	Censos nacionales 1993; IX de población y IV de vivienda		PERU/III14 PERU/III15	1993年センサスをベースに作成されたペルー初の先住民コミュニティに関するセンサス結果。	ペルー統計局のウェブページで結果の一部にアクセス可能。
Perú, resultados definitivos de las comunidades indígenas					PERU/III16			
2005	第10回 第5回	2005	Censos nacionales X de Población y V de Vivienda 2005		/Cdrom/C587	従来方式とは異なる連続ローリングセンサスが実施される。	ペルー統計局のウェブページに掲載なし。	
2007	第11回 第6回	2007	Censos nacionales 2007 : XI de población y VI de vivienda		PERU/IIr3	最新センサス	ペルー統計局のウェブページで結果の一部にアクセス可能。	
農業	1961	第1回	1961	I censo nacional agropecuario 1961		PERU/2I1		
	1972	第2回	1972	II censo nacional agropecuario 1972		PERU/2I2 /63/Pe12 /63/Pe13		
	1994	第3回	1994	III censo nacional agropecuario 1994		PERU2I6 PERU/2Ir1		

(出所) アジア図書館所蔵センサスからの情報をもとに筆者作成。

(注) ほぼ全巻所蔵 一部所蔵 ×所蔵なし。

回住宅センサスを実施し、すでにその結果はペルー統計局(Instituto Nacional de Estadística e Informática : INEI)のウェブサイト上やCD-Romなどで公表されている。一方、2005年センサス結果は統計局のウェブページに掲載されていない。

なお、2007年センサスによると、2005年センサスの調査もれ人口は全人口の3.92%、これに対し2007年センサスは2.87%であった。

2. 農業センサス

表1のとおりペルーで農業センサスは第1回(1961年)、第2回(1972年)、第3回(1994年)と通算3回実施されてきた。第1回センサスは、人口センサス、住宅センサスと同時並行的に実施された標本調査であった。第2回センサスは、ベラスコ政権が実施したもので、農地の所有・使用状況、生産者の年齢、学歴、職業、灌漑施設、農業・牧畜業の生産物に関する調査が実施された。第3回センサスはフジモリ政権により1994年に実施されたもので、農業・牧畜業に加え漁業についても調査が実施された。アジア図書館はこの第1回から第3回まですべてのセンサス結果を所蔵している。

ところで、農業センサスは国際連合食糧農業機関(FAO)が策定する「世界農業センサス要綱」に基づいて10年に1度実施することが定められているが、ペルーでは過去3回しか実施されていない。その主な理由としては、経済的な問題、すなわち国家の予算不足があると推察される。

II. おわりに

アジア図書館は、今回紹介したセンサス類以外に家計調査をはじめ各種統計資料を所蔵している。詳細については、アジア研、アジア図書館ホームページ>地域別に探す>ラテンアメリカにアクセスし、統計コーナーをご参照いただきたい。

http://opac.ide.go.jp/region/japanese/latin_america/index.html

dex.html

参考資料

<日本語文献>

藤田峯三 [n. d.] 「ラテンアメリカの2000年ラウンド人口・住宅センサス 現状と2010年ラウンド人口センサスに向けての展望」(http://www.hosei.ac.jp/toukei/shuppan/g_shoho36_fujita2.pdf 2009年3月20日アクセス)

<外国語文献>

El Comercio(2006年11月30日,2007年1月27日)
INEI [n. d.] Historia de los censos en el Perú (http://censos.inei.gob.pe/Censos2007/PagCensos_HistoriaCenso.asp 2009年3月20日アクセス)

[1961] Primer censo nacional agropecuario, Lima, Dirección Nacional de Estadística y Censos.

[1973] Resultados definitivos nivel nacional, censos nacionales VII de población y II de vivienda 4 de junio de 1972, Lima, Oficina Nacional de Estadística y Censos.

[1975] Resultados definitivos nivel nacional, II censo nacional agropecuario 4 al 24 de septiembre 1972, Lima, Oficina Nacional de Estadística y Censos.

[1994a] Perú : resultados definitivos comunidades indígenas, censos nacionales 1993 IX de población y IV de vivienda, Tomo I, No.3, Lima, INEI.

[1994b] Resultados definitivos Perú, censos nacionales 1993 IX de población y IV de vivienda, Tomo I, aspectos generales, población, No.7, Lima, INEI.

[1996] Perú perfil agropecuario, III censo nacional agropecuario, Lima, INEI.

[2008] Perú : resultados definitivos, censos nacionales XI de población y VI de vivienda, Lima, INEI.

(むらい・ともこ / 図書館資料企画課)